

下元総務課長 災害時に一般避難所で高齢者・要介護者・障害者などの要援護者に対し福祉避難所の設置が必要ではないか。  
福祉避難所は総合福祉センター里楽、西庁福祉交流センター、葉山荘・高原荘の四カ所を指定している。平成27年度は補助事業を導入し整備を図っていく。



各避難所へ十分な配備を

## 問 災害時の福祉避難所が 必要ではないか

答 四カ所の福祉避難所を指定している

田中

3月に津野町観光開きが行なわれるが、観光・産業振興で元気な町づくりをするために商工団体や地域活動組織も関わっていく活動が問われているのでは。

## 問 観光イベントの企画や 取り組みは

各団体と共に行政サポートで

## 問 地方創生の総合戦略策定と 組織体制は

総合戦略推進会議を設置

池田町長

任意団体主体だけでは無理があるので行政も仕掛け人となるよう日頃から地域との関わりに積極的に参加していきたい。

## 問 空き家対策と 今後の活用は

答 モデル住宅を設置したい

田中

県が平成26年度に空き家活用促進事業をスタートしたが津野町での取り組みは遅れているのではないか。

空き家調査が終了して入居可能な物件もあるが、台帳化して移住希望者に対する情報提供できるようにした。平成27年度事業としてモデル住宅を設置し普及をしていきたい。

池田町長

総合戦略の骨子として「新たな産業の創出」「人の流れの創出」「安全な暮らしと地域の絆の創出」を推進軸にしていく。大学教授・金融機関・農林商工関係者・企業関係者等を交え推進会議を開催していく。

田中

地方創生は津野町の今後の5年間を左右する重要な施策と考える。町独自の総合戦略、地域活性化施策をどのようにしていくのか。